

# 平成25年度事業報告

## I. 法人の概況

### 1. 設立年月日

昭和51年12月28日

### 2. 定款に定める目的

この法人は、亀岡市における一般廃棄物の排出抑制、分別排出の徹底及び循環による資源の有効な再生利用を推進するとともに適正な処理を通じて、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、もって市民の健康で快適な生活を確保し、人と環境にやさしい持続可能な循環型社会の形成に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- (1) 環境意識の啓発及び環境教育の支援に関すること。
- (2) 不法投棄の防止等生活環境の保全に関すること。
- (3) 一般廃棄物の処理に関すること。
- (4) その他この法人の目的達成に必要な事業

### 4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1

### 5. 役員等に関する事項（平成26年3月31日現在）

#### (1) 評議員

役職	氏名	就任年月日
評議員会会長	人見 正	平成 24. 4. 1
評議員	奥村 邦夫	24. 4. 1
〃	岸 親夫	24. 4. 13
〃	関口 征治	24. 4. 1
〃	門 哲弘	25. 4. 11
〃	山川 肇	24. 4. 1

(2) 理事、監事

役 職	氏 名	就任年月日
理 事 長	江見 邦博	平成 24. 4. 1
常務理事	大橋 修一	24. 4. 13
理 事	石田 武夫	24. 4. 1
〃	清水 宏一	24. 4. 1
〃	丹羽 博	24. 4. 1
〃	西田 新司	25. 4. 11
監 事	井木 悦夫	24. 4. 1
〃	田川 幸男	24. 4. 13

6. 職員に関する事項 (平成26年3月31日現在)

区 分	職 員 数
事 務 職 員	5名
業 務 職 員	54名
非常勤嘱託職員	5名
合 計	64名

配置状況

所 属 等	職 員 数
庶 務 課	5名
業 務 課	16名
資 源 推 進 課	15名
環 境 推 進 第 1 課	14名
環 境 推 進 第 2 課	14名
合 計	64名

注)1. 業務職員には、再雇用職員1名を含む。

2. 職員数は、年度内退職者2名を減じたものである。

## Ⅱ. 事業の状況

### 1. 事業の実施状況

#### (1) 総括事項

公益財団法人亀岡市環境事業公社として2年目となり、法人の目的とする人と環境にやさしい持続可能な資源循環型社会の形成を目指し、市民や行政、関係団体と連携・協働しながら、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進や水環境の保全を啓発する様々な事業を行いました。

3Rの推進は、あらゆる機会を通して継続的に発信していかなければ定着させることができない市民の意識改革につながる課題でもあります。ごみや生活排水の排出者である市民自らが環境にやさしいライフスタイルを実践することにより、廃棄物の抑制や資源の循環利用が促進される街づくりが実現できます。今後においても、市民とともに環境意識の変革に努めることとし、きめ細やかな市民サービスの提供と環境施策の浸透を図りながら、地域社会に密着した環境啓発事業等に取り組みます。

#### (2) 事業内容

一般廃棄物の排出抑制、分別排出の徹底及び資源の有効な再生利用を推進するとともに適正な処理を通じて資源循環型社会を形成するため、下記の事業を実施しました。

##### ア. 家庭ごみの分別排出、資源の再生利用等を促進する事業

###### (ア) 家庭ごみ収集運搬及び適正排出促進業務

地域社会との密接な繋がりを通じて、市民の理解と協力を得ながら、市民とともに環境意識の向上を図り、人と環境にやさしい街づくりを推進する業務。

市内の家庭から排出されるごみ（燃やす、埋立、資源（空きカン、空きビン、スプレー缶、ライター、使用済み乾電池））の収集運搬、粗大ごみの回収及び破碎ごみの運搬を行いました。前年度に比べ収集量は、燃やすごみ1.6%、埋立ごみ1.6%、カン類4.1%、ビン類2.6%減少し、乾電池15.1%、粗大ごみ4.8%、破碎ごみ運搬量19.6%増加しました。

収集ステーションにおける不適正排出ごみは、啓発シール（6,227枚）を使用するなど収集現場や電話による個別相談等で適正な排出方法や分別区分などごみ出しルールの徹底を啓発指導しました。

本年度から分別の見直しが行われ、リサイクルの更なる推進と作業時における安全性を確保するため、スプレー缶・ライターが新たな分別品目となりました。平成26年度に計画されている新たな分別品目の拡大（プラスチック製容器包装・ペットボトル）に向けて、これまで培った経験やデータを活かし収集計画案の策定に向け、亀岡市と協議を重ねています。今後も行政と緊密な連携をとりながら

分別拡大の円滑な実施に向け、検討を進めていきます。

平成25年9月16日未明に襲来した台風18号の豪雨による床上浸水等の罹災世帯に対し、亀岡市の要請を受け緊急出動し、罹災ごみの収集運搬を行うなど、機動的な災害対応に努めました。

家庭ごみ収集運搬業務は、市民生活と密接な関係にある清掃業務であり、今後においても、地域社会や行政との緊密なつながりを通じて、市民に対して安定的にきめ細かい対応ができるよう努めていきます。

#### 収集・運搬実績

種類及び区分	収集運搬量	前年増減	対象地域
燃やすごみ	14,601.3 t	△239.1 t	市内全域
埋立ごみ	1,615.7 t	△26.4 t	
粗大ごみ	153.4 t	7.0 t	
資源ごみ	1,113.1 t	△30.5 t	
空きカン	225.6 t	△9.6 t	
空きビン	855.2 t	△23.0 t	
使用済み乾電池	15.8 t	2.1 t	
スプレー缶	15.4 t	/	
ライター	1.2 t		
破砕ごみ	327.1 t	53.6 t	
罹災ごみ(台風18号)	94.7 t	67.6 t	罹災世帯
可燃性	64.2 t	46.8 t	
不燃性	30.5 t	20.8 t	

#### (イ) 普及啓発事業

##### ①環境啓発イベント

市民と直接ふれあいを持つことのできる親しみやすい催しなど、3R等の推進のため下記の事業を行いました。

##### ◇環境フェスタ2013

主 催：(公財) 亀岡市環境事業公社・亀岡市・亀岡市保津地域アユモドキ保全協議会・クリーンかめおか推進会議

実施日：平成25年10月5日(土)

場 所：ガレリアかめおか

内 容：環境紙芝居、新聞ちぎり絵(ふれあい活動)、アンケート  
展示活動(環境パネル、3R学習教材、ごみ分別例示等)

運営スタッフとして公社職員13名参加

会場来場者数：約1,000名

◇こども海ごみ探偵団

主催：川と海つながり共創プロジェクト（構成団体）

実施日及び場所：『保津川調査』平成25年8月3日（土） 保津川溪谷

『友ヶ島調査』平成25年8月18日（日） 和歌山県友ヶ島

内容：川と海の漂着ごみを回収・分析し、海ごみの多くが内陸部から発生している現状を調査・観察することにより、ごみの発生を抑制するために身近で取り組める対策を検討するため『こども海ごみ探偵団』を結成し、調査・学習活動を行いました。

運営スタッフとして、公社職員各1名参加

参加者：親子16組39名（小学生を対象に親子ペアで一般公募）

②街頭啓発活動（5回実施）

市民に直接的に訴えかけることのできる普及啓発活動として、下記の活動を実施しました。また、全車両(30台)に3R推進啓発ポスターを常時掲出しました。

◇全国ごみ不法投棄監視ウィークごみゼロの日清掃活動等

主催：亀岡市（実施協力団体として参加）

実施日：平成25年5月30日（木）…ごみゼロの日

場所：亀岡市美化推進重点地域（JR嵯峨野線亀岡駅周辺）

内容：啓発活動（啓発物品の配布・広報車による街宣活動等）、清掃活動  
公社職員27名参加

◇3R推進月間街頭啓発及び清掃活動（自主事業）

実施日：平成25年10月4日（金）

場所：JR嵯峨野線亀岡駅周辺及び南郷公園

内容：啓発活動（啓発チラシ及び物品の配布(250セット)、清掃活動  
啓発のぼり設置（平成25年10月1日から10月11日まで）  
公社職員15名参加

◇クリーンかめおか推進会議街頭啓発

主催：クリーンかめおか推進会議（構成団体として参加）

実施日：平成25年10月29日（火）

場所：株式会社マツモト3店舗（大井店・荒塚店・馬堀店）

内容：啓発活動（啓発物品(エコボールペン)各店舗300個)配布  
公社職員6名参加

◇亀岡市美化推進重点地域の清掃及び啓発活動

主催：亀岡市（実施協力団体として参加）

実施日：平成25年12月20日（金）

場所：亀岡市美化推進重点地域（JR嵯峨野線亀岡駅周辺）

内 容：啓発活動（啓発物品の配布）、清掃活動  
公社職員24名参加

◇3R推進街頭啓発及び清掃活動（自主事業）…2/16京都地球環境の日

実施日：平成26年2月26日

場 所：JR嵯峨野線亀岡駅周辺及び南郷公園

内 容：啓発活動（啓発チラシ及び物品の配布(300セット)、清掃活動  
啓発のぼり設置（平成26年2月10日から2月28日まで）  
公社職員12名参加

### ③展示活動

3R活動の推進に関する普及啓発活動として下記の場所に常設展示場を設け、施設見学等を通じて関連情報を発信しています。

場 所：亀岡市桜塚クリーンセンター

展示物：3R活動関連情報・ゴミ出しルールに関する情報

### ④ホームページ運営

3R活動等の推進について情報発信するとともに、当法人が行う事業について広報しています。

## (ウ) 環境学習事業

### ①環境セミナー

環境に対する関心を高め、環境にやさしいライフスタイルを自らが実践できるよう理解を深めるため、下記の事業を実施しました。

◇第3回環境セミナー「今日から始めるエコクッキング教室」

実施日：平成25年9月1日（日）

場 所：ガレリアかめおか料理実習室

内 容：自然食材の良さや調理過程での残渣を使ったメニューの紹介など、家庭ごみに含まれる厨芥類の減量をテーマとし、調理実習を行いました。

受講者：24名（一般公募）

### ②環境学習会

ごみ収集の現状や3R活動を視点に、楽しく親しみやすい地域社会と密着した下記の学習会を開催しました。

◇派遣型環境学習会

主 催：川と海つながり共みんなであつくり創プロジェクト（構成団体）

実施日：平成25年6月27日（木）

場 所：亀岡市立大井小学校

内 容：海ごみ・川ごみの発生メカニズムを主題に、生活ごみ及び不法投棄という切り口から、廃棄物の減量化、特に3Rについて学んでもらうため、当法人から講師1名を派遣しました。

対 象：4年生 71名

◇受入型環境学習会

\*児童向け

主 催：亀岡市・(公財) 亀岡市環境事業公社

実施日：平成25年5月から11月 全13回

場 所：亀岡市桜塚クリーンセンター

内 容：桜塚クリーンセンターへの施設見学時に、ごみの減量・資源化に向け  
3Rへの理解を深めてもらうよう情報発信を行いました。

対 象：市内小学校(全18校) 4年生 総数852名

\*一般向け

主 催：亀岡市・(公財) 亀岡市環境事業公社

実施日：6月18日(火)・7月4日(木)・12月10日(火)・1月20日(月)  
全4回

場 所：亀岡市桜塚クリーンセンター

内 容：桜塚クリーンセンターへの施設見学時にゴミ出しルールの徹底及び3  
Rへの理解を深めてもらうよう情報発信を行いました。

対 象：南つつじヶ丘、篠町、曾我部町及び東堅町のクリーン推進員 91名

(エ) 不法投棄等監視パトロール

市民の日常生活における生活環境を守り、自然環境を保護するため、保有・管理車両(30台)をパトロール車として位置づけ、業務遂行時に不法投棄等監視パトロールを行いました。

対象地域：亀岡市内

発見・通報件数 25件(平成25年度実績)

(オ) サンプルング調査

家庭より排出された埋立ごみの組成分析調査を行い、得られたデータは環境施策に活用いただくため亀岡市へ提供しました。調査を継続して定期的を実施することにより、各品目の混入割合の変化を把握し、ごみ出しルールの啓発ポイントや再資源化に向けた取り組みの検討に資するとともに環境学習会等の教材として有効に活用します。

実施日：7月31日(水)、1月29日(水) 年2回実施

場 所：エコトピア亀岡

イ. 水環境の保全を推進する事業

(ア) 普及啓発事業

①普及啓発イベント

亀岡市を象徴する清浄で豊富な水資源を将来に渡り保全するため、下記の事業を行いました。

◇保津川水辺の学校

主 催：亀岡市地球環境子ども村（実施協力団体として参加）

実施日：平成25年8月3日（土）

場 所：保津川河川敷

内 容：生き物調査、美化活動、パネル展示、水環境啓発チラシの配布  
運営スタッフとして、公社職員7名参加

参加者：亀岡市地球環境子ども村研究員

亀岡市教育研究所サイエンスフレンズ学習クラブ 約150名

◇「保津川の日」保津川エコウォーク・保津川クリーン作戦

主 催：川と海つながり共<sup>みんなのでつくろ</sup>創プロジェクト（構成団体）

実施日：平成26年3月16日（日）

場 所：保津川河川敷

内 容：市民とともに亀岡から発信する漂着ごみ発生抑制対策や地域の環境保全を推進するため、保津大橋から山本浜までの堤防敷（約5km）を散策しながらごみを拾う清掃ウォークラリーと保津川下りの船に乗って保津川溪谷内を清掃する啓発イベントを実施した。

運営スタッフとして、公社職員6名参加

参加者：約100名

②普及啓発活動

市民に直接的に訴えかけることのできる普及啓発活動として、下記の活動を実施しました。

◇水環境の保全に関するポスティング活動

実施期間：平成25年6月（強化月間）

対 象：担当区域内のし尿くみ取り家庭

内 容：啓發文書を戸別配布（1,366枚）、収集車両に啓発ポスターの掲出  
担当区域内の水洗化普及状況（平成26年3月31日現在）

公共下水道	94.4% (+1.0%)	、	地域下水道	82.4% (+0.7%)
浄化槽新規設置基数	16基		※( )内は前年増減対比	

③展示活動

水環境の保全に関する普及啓発活動として下記の場所に常設展示場を設け、施設見学等を通じて関連情報を発信しています。

場 所：亀岡市若宮工場

展示物：水辺の生き物（主に魚類）・し尿処理工程の紹介等

④ホームページ運営

水環境の保全について情報発信するとともに、当法人が行う事業について広報しています。



### (イ) し尿処理業務

公共用水域の水質汚濁防止と水環境の保全の推進を目的として亀岡市内で排出されたし尿及び浄化槽汚泥を適正処理する業務。

し尿処理施設に搬入された亀岡市内の家庭及び事業所のし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理しました。(処理方式：好気性消化処理方式＋高度処理)

#### 搬入・処理量実績

	生し尿	地域下水汚泥	浄化槽汚泥	合計
搬入量	7,925.9k ℓ	290.0k ℓ	5,713.1k ℓ	13,929.0k ℓ
前年増減	△1,461.6k ℓ	10.0k ℓ	105.4k ℓ	△1,346.2k ℓ

### (ウ) し尿収集運搬業務

水環境の保全を推進するとともに亀岡市民の生活環境を清潔に保ち、公衆衛生の向上を図るため、市内で排出されるし尿を汲み取り、し尿処理施設へ運搬する業務。

し尿汲み取り登録をしている家庭及び事業所のし尿を収集車により汲み取り(定期収集、臨時収集)、それぞれの地域特性にあった早期水洗化を促しました。公共下水道や地域下水道等が年々普及するにつれ、し尿収集運搬業務量が減少し、収集家庭が点在化するため作業効率が悪化していますが、今後も効率化を図りながら市民サービスの提供に努めていきます。

平成25年9月16日未明に襲来した台風18号の豪雨による河川氾濫水等が便槽へ流入した罹災世帯に対し、亀岡市の要請を受け緊急出動し、罹災世帯のし尿汲み取りを行うなど機動的な災害対応に努めました。

#### 収集・運搬実績

	延べ汲取戸数	収集運搬量
実績値	16,649件	4,817.2k ℓ
前年増減	△ 614件	△ 177.8k ℓ

#### 罹災収集(台風18号)

延べ汲取戸数	収集運搬量	延べ日数
50件	27.0k ℓ	13日

### ウ. 一般管理業務

亀岡市長の諮問機関である「亀岡市循環型社会推進審議会」への参画や、海岸漂着物の発生抑制対策の推進に寄与することを目的に設立された「川と海つながり共創プロジェクト」の構成団体として、環境教育部会及び清掃活動部会の事業内容の企画検討や催事運営に参画するなど、環境関連団体の活動にも積極的に参加し、外部組織と連携しながら循環型社会の形成に向け鋭意取り組みました。

<平成25年度参加実績>

◇亀岡市循環型社会推進審議会 審議会出席回数 5回

◇川と海つながり共創<sup>みんなで作ろう</sup>プロジェクト プロジェクト会議出席回数 4回

・環境教育部会 部会出席回数 5回

海ごみ環境学習事業、こども海ごみ探偵団、スポーツGOMI拾い亀岡大会

・清掃活動部会 部会出席回数 6回

「保津川の日」 スタッフ参加 6名

◇クリーンかめおか推進会議

総会、講演会、街頭啓発活動2回、視察研修

◇レジ袋削減推進連絡会 会議出席回数 2回

定款及び関係法令に基づく適正な法人運営を行うべく、ガバナンスの確保、公益法人会計等の専門研修へ積極的に参加し、職員の資質の向上に努めました。本年度から、人事評価制度を本格実施し、公益法人の職員として相応しい人材育成に重点を置き、職員の意識改革と能力開発に努めました。

安全管理については、安全衛生委員会活動や各職場において職場巡視を定期的に行い、安全作業と適正な作業手順等の徹底に努めました。労働災害及び交通事故防止のため、京都ゼロ災3か月運動と交通マナーを高める事故防止コンクールに参加し、どちらも期間中、無災害及び無事故無違反を達成するなど、安全意識の向上に努めました。衛生管理では、メタボリックシンドロームや腰痛予防対策のため、定期健診・特殊健診後に保健師による個別指導や健康運動指導士による健康学習会の機会を設けるなど、職員の健康保持増進に努めました。

(3) 保有管理車両の状況 (平成26年3月31日現在)

区分	台数	内 訳
し尿収集車	4台	3,000ℓバキューム 1台
		2,700ℓバキューム 2台
		1,800ℓバキューム 1台
ごみ収集車	23台	3.5tプレス 1台
		2tプレス 12台
		2tダンプ 8台
		2tビン分別収集車 2台
事務公用車	3台	軽四輪 2台
		軽四貨物 1台
合計	30台	

## 2. 役員会等に関する事項

### (1) 評議員会

議案番号	議事事項	提出年月日	議決年月日
第1回評議員会		平成	平成
第1号	議事録署名人選定の件	25. 4. 11	25. 4. 11
第2号	評議員の選任の件	25. 4. 11	25. 4. 11
第3号	理事の選任の件	25. 4. 11	25. 4. 11
報告事項	平成25年度事業計画及び予算の件	25. 4. 11	25. 4. 11
第2回評議員会			
第1号	議事録署名人選定の件	25. 5. 29	25. 5. 29
第2号	平成24年度事業報告及び財務諸表の件	25. 5. 29	25. 5. 29
第3回評議員会	(決議の省略)		
第1号	役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正の件	25. 6. 25 25. 6. 25	25. 6. 25 25. 6. 25

### (2) 理事会

議案番号	議事事項	提出年月日	議決年月日
第1回理事会		平成	平成
第1号	評議員会招集の件	25. 4. 4	25. 4. 4
第2号	職員服務規程改正の件	25. 4. 4	25. 4. 4
第2回理事会			
第1号	平成24年度事業報告及び財務諸表の件	25. 5. 14	25. 5. 14
第2号	評議員会招集の件	25. 5. 14	25. 5. 14
第3回理事会	(決議の省略)		
第1号	職員給与規程の一部改正の件	25. 6. 24	25. 6. 24
第2号	評議員会招集の件	25. 6. 24	25. 6. 24
第4回理事会			
第1号	規程の改正の件	25.11. 27	25.11. 27
報告事項	平成25年度上半期職務執行状況の件	25.11. 27	25.11. 27
第5回理事会	(決議の省略)		
第1号	平成25年度収支補正予算(第1号)の件	25.12. 18	25.12. 18
第6回理事会			
第1号	平成25年度収支補正予算(第2号)の件	26. 3. 25	26. 3. 25
第2号	平成26年度事業計画の件	26. 3. 25	26. 3. 25
第3号	平成26年度収支予算の件	26. 3. 25	26. 3. 25
第4号	処務規程の改正の件	26. 3. 25	26. 3. 25
第5号	事務局長人事の件	26. 3. 25	26. 3. 25
第6号	平成26年度第1回評議員会開催の件	26. 3. 25	26. 3. 25

平成25年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成26年 5 月

公益財団法人 亀岡市環境事業公社